

「ひきこもりについて学ぶ

～当事者、親、支援者の思い～」

ひきこもりは、生活困窮やいじめ、リストラといった問題から身を守ろうとする、誰にでも起こり得る社会全体の課題です。では、人がひきこもり状態になった時、当事者は何を考え、親はどのように思っているのでしょうか。支援者はどう支えていけば良いのでしょうか。

研修の前半は、ひきこもり経験があり、京都アルで支援員をされている田中 靖子氏をお招きし、当事者の思いを語っていただきます。研修の後半では、ひきこもり当事者の親として活動されている、サポートスペースゆまほほの岡田 洋之氏に御参加いただき、当事者、親、支援者のそれぞれの思いや願いについて考えていきたいと思います。

多くの方々にご参加いただき、ひきこもりの知識、理解を深めていただければと考えています。

1. 日時・会場 令和7年11月4日（火）14時～16時 ※受付 13時30分～
京田辺市商工会館 C I Kビル4階 キララホール
（京田辺市田辺中央4丁目3-3）
会場定員：100名

2. 内 容 ○「ひきこもりについて学ぶ～当事者の思い～」
経験者：田中 靖子氏（京都アル）
コーディネーター：岡田 洋之氏（サポートスペースゆまほほ代表）
○意見交換、質疑応答
「当事者、親、支援者のそれぞれの思いと願い」
・田中 靖子氏
・岡田 洋之氏
*進行 京都府家庭支援総合センター

3. 対 象 市町村や指定相談事業所（障害）、社会福祉協議会、地域包括支援センター、福祉事業所等の職員及び民生児童委員、京都府こころの健康推進員、ひきこもり支援に興味関心のある方等
※お問い合わせは、京都府家庭支援総合センターひきこもり支援担当まで
※お申し込みは、電話、下記のQRコード、裏面のFAXまたはメールでお申込みください。

電話 （075）531-5255（9時～16時）

QRコードアドレス：

<https://forms.office.com/r/xALwUY4z9z>



4. その他 本研修は、京田辺市が実施する「ひきこもりについて学びを深める会（研修）」と共同で実施します。

令和7年度 ひきこもり支援対応強化研修（基礎編）（山城会場）

参 加 申 込 書

下記の項目を記入し、Faxまたはメールでお送りください

【締切】令和7年10月28日（火）

●京都府家庭支援総合センター ひきこもり支援担当

<Fax 075-531-9610 > <メール team-kizuna@pref.kyoto.lg.jp>

令和7年 月 日

氏名	お住まいの市町村	所属・職種	電話番号	参加希望日

講師プロフィール



田中 靖子氏

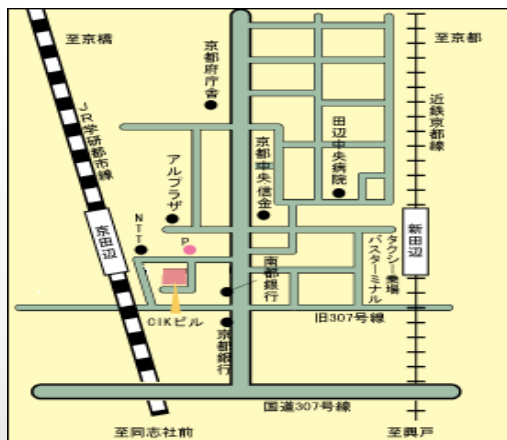
ご自身の不登校、ひきこもりの経験を経て、現在、ひきこもり状態や生きづらさを抱える若者がゆるやかに社会とつながっていける居場所「京都アル」を運営をされています。2児の母としても日々奮闘しておられます。



岡田 洋之氏

民間企業で28年間、技術職、人材育成に携わり、その後、京都ジョブパーク、地域若者サポートステーションで若者の就労支援に従事。我が子の不登校ひきこもりの経験から多くを学び、現在は、他府県のひきこもり当事者を支える家族会で活躍されているほか、ご自身でも、「サポートスペースゆまほほ」にて、ひきこもり当事者やそのご家族を支える活動をされています。

会場案内図



- ・JR京田辺駅から徒歩約2分
- ・近鉄新田辺駅から徒歩約5分

※会場の駐車場スペースに限りがあるため、公共交通機関のご利用をお願いいたします。